

平成29年度瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会

(通常事業・審査) 議事録

日 時：平成29年4月19日 午後6時30分から午後8時40分

場 所：瑞浪市役所西分庁舎 1階会議室

出席委員：渡邊 勝利（委員長）、山内 正雄（副委員長）、逸見 企代江、
上田 小夜子、後藤 誠一、田中 恵子

欠席委員：なし

※ 委員6名中6名の出席であり、委員の過半数の出席となり、瑞浪市夢づくり地域
交付金等事業審査会規則第6条第2項の規定により、本会議は成立。

事務局：瑞 浪 市 長 水野 光二

事務局：まちづくり推進部長 加藤 誠二

事務局職員：市民協働課長 兼松 美昭

事務局職員：まちづくり支援係長 横井 宏之

事務局職員：まちづくり支援係 小木曾 匡洋

次 第：

1. あいさつ（瑞浪市長）
2. あいさつ（審査委員長）
3. 審査会の進め方について（事務局）
4. 審査（各地区からの事業説明）
5. 意見交換
6. 講評（瑞浪市長）
7. 事務連絡（事務局）
8. 閉会

【次第1 あいさつ（瑞浪市長）】

平成29年度瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会にご出席賜りありがとうございます。

日頃から地域の活性化・課題解消に対し格別なご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

まず、大湫町のまちづくりが設立から30周年の記念式典を行われました。陶町においても6月に設立30周年の式典を行われるということで、長くにわたりそれぞれの地域の課題解消に向け活動してみえることに対し厚く御礼申し上げます。また、各地区のまちづくり活動が市の大きな魅力・特色となつてきており、他の自治体からも視察に訪れるほどになりました。各地区のまちづくり活動に対して敬意を表します。

本日は、平成29年度事業のご提案をいただき、新たに4名の審査員の方が新しく加わり、フレッシュな感覚で、審査を行っていただけるものと思っております。

【次第2 あいさつ（渡邊委員長）】

本日は、それぞれ8地区から発表していただけるということで、活動計画が妥当なものであるかどうか、審査させていただきます。皆様のご協力によりスムーズに議事を進行していきたいと思っております。

【次第3 審査会の進め方について（事務局）】

《審査会の進め方について説明》

～意見なし～

【次第4 審査（各地区からの事業説明）】

《各地区からの事業説明》

【次第5 意見交換】

日吉町まちづくり推進協議会（以下「日吉」）

○委員 **特産品開発事業**

以前の夢づくり地域交付金にて乾燥機材を購入されたと思いますが、稼働率はどのようでしょうか。

青少年育成事業「中山道ウォーク」の中にある、原材料費25万円の内訳はどのようでしょうか。

○日吉 **特産品開発事業**

平成23年度にステップアップ事業の助成を受け、農産物加工所を整備しましたが、シイタケの乾燥以外は普及しておりません。5月より集落支援員にも来ていただけるので、販売の促進に力をいれていきたいと思っております。

原材料費の内訳についてはまだ計画段階であり、具体的には決まっております。

○委員 **青少年育成支援事業**

青少年支援育成事業について、子どもたち・若者の声や意見を反映させるような工夫をされています

か。昨年度の反省や意見をどのように取り入れてみえますか。

○日吉 **青少年育成支援事業**

中学生とのボランティア活動時などに意見交換をしながら声を聴くようにしています。また、町で行う文化祭でのバザーなど、中学生が率先して参加してもらっています。

○委員 **青少年育成支援事業**

子どもたちにとっては、自分たちの声が届いたということがとても嬉しい経験となります。是非とも工夫していただきたい。

明世町まちづくり推進協議会（以下「明世」）

○委員 **あきよウォッチング事業**

軽トラバザール、フェスティバルについて、もう少し説明してください。

○明世 **あきよウォッチング事業**

ミュージックフェスティバルとバザーを市民公園にて同時に開催します。農産物なども併せて販売してもらっています。

○委員 **防犯・防災事業**

防犯・防災事業について、訓練や講演会にて指導者の育成にあたるということですが、実績等がありますか。

○明世 **防犯・防災事業**

消防本部に対し、AED講習などの短時間で終了する講習ではなく、資格（ライセンス）の取得にもつながるような、時間をかけた講習に変更できないか相談をしています。また、市が掲げる防災会のメンバーを増やすといった目標には協力したいと思っております。

釜戸町まちづくり推進協議会（以下「釜戸」）

○委員 **和太鼓指導環境の充実整備事業**

和太鼓について、披露する機会はどのようでしょうか。

○釜戸 **和太鼓指導環境の充実整備事業**

釜戸コミュニティーのテラスで演奏します。昨年度は、瑞浪恵那道路の杭打ち式でも披露しました。5月の滝開きの際にも披露します。

○委員 **竜吟の森ウォーキングコース整備事業**

ウォーキングコース整備事業について、私も歩いたことがあるコースですが、段差が苦になった箇所もありました。ぜひ整備していただいて、また訪れたいと思っています。

○釜戸 **竜吟の森ウォーキングコース整備事業**

早急に手配して、みなさんが怪我なく歩けるようなウォーキングコースにしたいと思っております。

大湫町コミュニティ推進協議会（以下「大湫」）

○委員 **大湫宿花の森再整備事業**

町民総参加で活動していることがすばらしいと思います。本交付金を大湫の夢づくり、まちづくりのために活用していただいていることで、市民へ、県民へと更に活動が広がっていくと思います。頑張っ

ていただきたい。

○委員 **大湫宿花の森再整備事業**

花の森の具体的な用途を教えてください。また、整備後の活用方法を教えてください。

○大湫 **大湫宿花の森再整備事業**

5月に子ども達を対象とした観察会を計画しております。また、大湫は二度桜といいまして、市民に対して二度、桜を提供することが強みであると考え、整備していきたいと考えています。

瑞浪地区まちづくり推進協議会（以下「瑞浪」）

○委員 **潤いのあるまちづくり事業**

蛍の観察にみえる方の駐車場等があまりないかと思いますが。

○瑞浪 **潤いのあるまちづくり事業**

駐車場を心配しなければいけないほどに賑わうことを夢見て頑張っております。

○委員 **地域交流を活発にする事業**

芋煮会はどちらで行っているのですか。もっと多くの方が参加できると更に賑わうかと思いますが、今後の展開はどのようでしょうか。

○瑞浪 **地域交流を活発にする事業**

上山田で田畑を借りてもち米と芋を作っています。芋煮会は、公民館前のグラウンドを借りて行っています。昨年度は450名程度の参加者でしたが、これ以上の規模になると、安全面等が心配となってきます。現状でちょうど良い規模と考えています。

陶町明日に向かってまちづくり推進協議会（以下「陶」）

○委員 **文化振興事業**

案内看板の設置について、過去の交付金事業として行ってみえたと思いますが、今回の申請と別なのでしょうか。

○陶 **文化振興事業**

中馬街道の案内看板設置は、路線の距離が非常に長いので、大川地区から順に設置しております。今回の設置で完了する予定ですが、3か年かかりました。

○委員 **文化振興事業**

文化振興事業中にあるミニコンサートについて、具体的に教えてください。

○陶 **文化振興事業**

まちづくりの総会の際に、多くの方に参加してもらえよう総会前にミニコンサートを催しております。

土岐地区まちづくり推進協議会（以下「土岐」）

○委員 **情報発信事業**

JRさわやかウォーキングへの協力とありますが、具体的にどのような活動でしょうか。

○土岐 **情報発信事業**

史跡等の観光ガイドを行います。また、交通安全協会と協力して県道の交差点に立ち誘導等を行います。

す。

○委員 **地域の宝青少年育成事業**

中学生と語る会について、過去に中学生からはどのような意見が出たのでしょうか。また、まちづくりに参考になったり、活かされたことがあれば教えてください。

○土岐 **地域の宝青少年育成事業**

昨年度からの取り組みということでまだ手探りの部分が多いです。その中で、大人が気が付かないこと、例えば自転車通学の際の危険個所について中学生目線で教えてもらったりしました。聞くことの大切さを教えてもらいました。

明日の稲津を築くまちづくり推進協議会（以下「稲津」）

○委員 **環境保全事業**

屏風山登山道の駐車場について、案内看板等わかりやすいものが数多くあるとよいかと思います。

○稲津 **環境保全事業**

平日の登山者も増えてきていると感じております。登山道整備については我々も行っていますが、登山道は各地区（土岐町・釜戸町・恵那市）にもございます。案内看板については、各地区にも協力を仰いだりと、今後の課題としたいと思います。

○委員 **青少年健全育成事業**

中学校が稲津・陶と統合されましたが、中学生だけでなく、稲津・陶の住民同士での交流等は考えてみえないでしょうか。

○稲津 **青少年健全育成事業**

住民同士については、特別なことがない限り、共同で動くことは考えておりません。しかし、それぞれの地区から来た中学生が接着剤となれるようサポートできるよう今後の課題としたいと思います。

○委員 **青少年健全育成事業**

ぜひ、中学生だけでなく住民の方々の町を超えた行き来が活発になることを目指していただき、それにより町そのものが更に活発になることが夢づくりであると考えます。非常に大変かとは思いますが、頑張ってくださいと思います。

【次第5 講評（瑞浪市長）】

各地区の皆さん、すばらしい発表、ありがとうございました。8地区それぞれで特徴のある取り組みであると感じました。

日吉町は、以前よりコミュニティービジネスという着目点からまちづくりを推進してみえる中で、特産品の開発や、天神窯を中心とした観光拠点の整備など着実に成果を残していることを嬉しく思います。ぜひ他の地区もコミュニティービジネスという考え方を参考にされ、活動資金の財源にすることも検討されてはどうでしょうか。

明世地区は、様々な工夫をされている中で、市民公園で行われる多くのイベントに参加していただいております。こいのぼり祭りといった市主催の行事にもお力添えをいただいております。更に行事を盛り上げるためにも引き続きご協力いただきたいと思います。

釜戸地区においては、チャレンジ研究室からの提案をうまく採用していただいただけそうということで、大

変期待をしております。特に竜吟峡の整備など、観光資源が少ない中で、地元予算、交付金を活用し、地元自ら汗をかいていただき、多くの観光客を集めていただけるような取り組みに対し、心から敬意を表したいと思います。

大湫地区については、町をあげての取り組みが30年を超えるという長い歴史があり、今の大湫があると思います。ある若いグループに、若者の発想で大湫町を活用し様々なイベントを行う、と提案してもらったことがあります。その際に、住民の皆さんが長い間守ってきている町を無視してはいけないとアドバイスしたことがあります。若い世代も注目し始めているため、そうした意見もうまく活用していただければと思います。

瑞浪地区からはまちづくり活動に参加するとポイントを付与するという新しいテーマをいただきました。市街地であり環境が整っている地域ということで、わざわざイベント等を起こさなくても、好きな行事に参加することができる状況にあります。その中で、うまく住民を取り込もうとしてみえます。チャレンジ研究室からの提案を盛り込んだ新たなウォーキングを企画してみえるということで大変期待しております。

陶町におかれましては、30年という長い歴史の中で、自ら陶町の10年後、20年後、30年後の姿を見つめ、アプリケーションすえという自らの構想を立てられ、その実現に向けて取り組んでこられた成果が現れてきていると感じております。産業が厳しい状況で人口が減少している中で、何とか地域の活性化のために創意工夫してみえる姿勢に敬意を表したいと思います。特にゆるキャラのすえっちは、陶だけでなく他市からもイベント参加の依頼も来ております。この製作は大成功であったと思います。グッズ販売等、新たなビジネスも検討されてはどうか。

土岐町におかれましては、防災運動会について、防災専門の先生から高い評価をされました。企画当時と比べると、参加する住民の姿勢が、地区対抗ということも相まって、防災の知識を習得しようとする真剣に取り組んでいるような気がしております。中学生と語る会も、他地区を参考にされたということですが、他地区のいいところを取り入れてみえるところは、連絡会等の大きな成果かと思えます。ぜひ、中学校が統合された際には、それぞれの地域のまちづくりの接着剤、パイプ役となれるよう活動していただけるとありがたいです。

稲津町は、まちづくり組織を法人化してみえることが特徴となっています。自主財源をしっかりと確保したうえで活動してみるところは、是非他地区でも参考にさせていただきたいと思います。南中学校の今後の展開を課題にしてみえる稲津・陶をどのように融合していくかという点を課題としていただき、大変ありがたいと思います。

どの地域の提案におかれましても、地区の課題を的確にとらえているものだと思います。今年一年頑張ってください。

【次第7 事務連絡】

《事務局より事務連絡など》

【次第8 閉会（まちづくり推進部長）】

以上